

結成50周年記念

タカーチ 弦楽四重奏団

伝統ある世界的名門カルテットで王道の室内楽を聴く

Takács Quartet

エドワード・ドウシンベル 第1ヴァイオリン
Edward Dusinberre, 1st Violin

アンドラーシュ・フェーエール (チェロ)
András Fekét, Cello

ハルミ・ローズ 第2ヴァイオリン
Harumi Rhodes, 2nd Violin

リチャード・オニール (ヴィオラ)
Richard O'Neill, Viola

©Amanda Tipton

PROGRAM

ハイドン:弦楽四重奏曲 第74番 ト短調「騎士」

F.J.Haydn: String Quartet No.74 in G minor, Hob.III-74, "The Rider"

ヤナーチェク:弦楽四重奏曲 第1番 ホ短調「クロイツェル・ソナタ」

L.Janáček: String Quartet No.1 in E minor, "The Kreutzer Sonata"

ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第7番 ヘ長調「ラズモフスキー 第1番」

L.v.Beethoven: String Quartet No.7 in F major, op.59-1, "Rasumovsky"

2025. **5/23** 金 7:00PM開演 (6:30PM開場)
A ¥6,000 B ¥5,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22
阪急西宮北口駅南改札口すぐ
JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売

1/12

日

芸術文化センター
チケットオフィス

インターネット予約

※窓口での販売(残席がある場合)は1/13(月・祝)より

0798-68-0255

(10:00AM - 5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

<https://www.gcenter-hyogo.jp>

芸術文化センター会員先行予約受付開始

1/10 金

※未就学児はご入場いただけません。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。
あらかじめご了承ください。



20th anniversary
兵庫県立芸術文化センター
開館20周年



兵庫県立
芸術文化センター



主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

グラミー賞、グラモフォン・アワードほか、名だたる賞を受賞

世界最高峰のカルテットで、めくるめくドラマを聴く

1975年にブタペストで結成され、現在はアメリカを拠点として世界的な躍進を続ける名門カルテット、タカーチ弦楽四重奏団。高いテクニックと類まれなる音楽性で、“現代最高”と名高い極上のカルテットです。

今回お送りするのは、そんな彼らが奏でる壮麗な音色を堪能できる珠玉のプログラム。まずはハイドンから、弦楽四重奏曲 第74番「騎士」でご挨拶。その名のとおりの風格のある、毅然と跳躍するリズムに圧倒されることでしょう。続くヤナーチェク作曲、弦楽四重奏曲 第1番「クロイツェル・ソナタ」では、作曲家による「真実の愛」

とは何かという切実な訴えがあなたの胸を打つに違いありません。そして満を持して迎えるベートーヴェン「傑作の森」の時期の名作、弦楽四重奏曲 第7番「ラズモフスキー 第1番」。音楽表現の多彩さと新鮮さを兼ね備えた旋律から、タカーチ弦楽四重奏団による演奏ならではのスケールの大きさを全身で体感していただきたい1曲です。

ハンガリーで設立され、弦楽器大国の伝統と、アメリカ仕込みの新鋭さを併せ持つカルテット。結成50周年をむかえる壮麗な音色をぜひお聴き逃しなく。



Takács Quartet

2022年神戸女学院小ホール公演より

©飯島隆

タカーチ弦楽四重奏団

1975年、ガーボル・タカーチ=ナジ、カーロイ・シュランツ、ガーボル・オルマイ、そしてアンドラーシュ・フェイェールによって結成され、1977年エヴィアン国際弦楽四重奏コンクールで優勝、ならびに批評家賞を受賞したことで注目を集めた。1978年ポーツマス（現ロンドン）およびボルドー、ブタペスト、ブラティスラヴァ弦楽四重奏コンクールで優勝。1993年以降メンバーの入れ替わりを経てエドワード・ドゥシンベル、ジェラルディン・ウォルサー、カーロイ・シュランツ、アンドラーシュ・フェイェールがメンバーとして活動をしてきたが、2018年5月より、第2ヴァイオリンで設立メンバーだったカーロイ・シュランツに代わりハルミ・ローズがメンバーに加わった。2020年5月にはヴィオラのジェラルディン・ウォルサーに代わりリチャード・オニールがメンバーとなった。

現在、世界最高峰の弦楽四重奏団の一つとして世界中にその名が知られ、アメリカ、コロラド大学を拠点としており、世界各地で年間約90回の公演を

行っている。室内楽の指導に力を注いでおり、アスペン音楽祭、サンタ・バーバラのミュージック・アカデミーで後進の指導に当たっている。また、ロンドンのギルドホール音楽学校の客演弦楽四重奏団も務めている。2001年ハンガリー共和国より騎士十字勲章を受章。

彼らの録音はこれまでに数々の賞を受賞しており、2005年にリリースされたベートーヴェンの後期弦楽四重奏曲集はBBCミュージック・マガジンのディスク・オブ・ジ・イヤー、室内楽賞に選ばれ、グラモフォン・アワード、日本のレコード・アカデミー賞も受賞した。またベートーヴェンの中期弦楽四重奏曲集もグラミー賞、グラモフォン・アワード、アメリカ室内楽賞、レコード・アカデミー賞など数々の賞を受賞している。バルトークの弦楽四重奏曲全集全6曲は1998年グラモフォン・アワードに輝き、1999年のグラミー賞にノミネートされている。現在も精力的に録音活動も続けている。



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

